

はじめに

はじめてのお話作り | 45005 | 対象年齢: 3~6才 | 子ども 2~6人向け

こちらのアクティビティカードの通りに進めるだけで、子供達は初めてのお話作りセットに入っている特別なパーツに親しむことができます。お好きなアクティビティに挑戦したら、教師用ガイドをダウンロードしてください(日本語版はなし)。



1. 背景カードを使って自分の体験談を話すモデル。まずはどんな感じの物語にしたいかを決めるところから始めましょうか。楽しいお話ですか? 悲しいお話?, それとも怖いお話? 決まったら、ふさわしい背景カードを1枚選んで、登場人物と出来事を加えます。次は子どもたちの番です。必要に応じて、お話の導入を大人がしてあげてもよいかもしれません。



2. 子どもたちに週末や休暇中の体験を表現する一風景を組み立てるよう声かけをします。作り終わったら、その風景をお友だちに説明させましょう。

3. 特別な物語のパーツをバッグの中に入れて(クロコダイルや馬、女の子、男の子など)、子どもたちに目を閉じて1-3個のパーツを袋から選び出すように伝えます。その子に選んだパーツを主人公に使って物語を作るよう誘います。



4. 子どもたちに夏に起こる物語向けの背景を選ぶように促します。夏に子どもたちがやりたいアクティビティを描写する一風景を組み立てるように子どもたちにお話します。冬についても同様のことをします。そして、これら2つの季節の類似点と異なる点について話し合うよう子どもたちを促します。



5. 子どもたちの中には同じ物語を何度も作る子がいるかもしれません。詳細を付け加えて、その子たちの物語の幅が広がるように促しましょう。手助けする場合は、「これは1日のうちいつ起こるのかな?」「登場人物の名前はなあに?」「登場人物はどんな風を感じているのかな?」などと質問するといいでしょ。



学習の目的

独自の物語を創作

- 認知発達
 - 過去の出来事を思い出します
- 言語の発達
 - 物語に関する言い回しが豊かになります
- 創造力の発達
 - 想像力と物語を話すスキルを高めます